

第73回 国民体育大会「福井しあわせ元気国体 2018」

セーリング 少年女子レーザーラジアル級

2018年9月28日（金）～10月3日（水） 福井県若狭和田マリーナ特設セーリング場

3年 三浦風砂さん（青陵中出身） **優勝**

高校総体に続き、**2冠達成!!**



湖西市役所にて

8月に行われた全国高校総体の同種目において初代女王に輝いた三浦さんは、9月20日（木）県庁で行われた国体結団式において三浦さんは決意表明の大役を担いました。

さらに、9月25日（火）に湖西市役所にて、影山湖西市市長より

「活躍は同年代にもよい刺激となっている。よい結果を期待しています。」と激励の言葉をいただきました。

一昨年度、昨年度と国体に出場し、7位、6位と入賞を果たした三浦さんは、

「喜んでいいのかわからないような順位は取りたくない。今回は優勝を目指す。」と力強く意気込みを語りました。またその後、各種メディアから取材を受けました。



メディアからの取材



結団式 決意表明

迎えた競技1日目（10月1日）の第1レースでは1位となりますが、2日目（10月2日）の第2レースで3位、第3レースで7位と順位を落としてしまいます。



表彰式

「優勝を手繰り寄せたのは2日の第4レース。（中略）前を帆走する選手を抜いて1位。三浦選手は『思い切って勝負に出た結果』と胸を張った。」（静岡新聞 朝刊 12面 2018年10月4日より）

これにより2日目終了時点で暫定1位となります。

3日目に予定されていた第5、第6レースは無風により中止となったため、三浦さんの優勝が決まりました。

全国高校総体に続いて全国2冠となり、

ともに湖西高校40年の歴史の中で初の快挙となりました。



競技会場にて